

【フェンシング】女子フルーレ ワールドカップ サンモール大会で日本チーム銀メダル獲得！

日本女子フルーレ史上最高順位、ワールドカップ表彰台は2年ぶり3度目

現地時間2021年12月12日(日)にサンモール(フランス)で開催された、フェンシング女子フルーレ ワールドカップ サンモール大会にて、日本チーム（上野優佳・東晟良・菊池小巻・宮脇花綸）が銀メダルを獲得致しました。日本女子フルーレ団体のワールドカップ銀メダルは史上最高成績、メダル獲得は2019年12月の同大会以来2年ぶりとなります。



左から宮脇・東(晟)・菊池・上野

今大会を世界ランク5位で迎えた日本チームは、東京2020オリンピック出場メンバーである上野優佳選手（中央大学）、東晟良選手（日本体育大学）に、菊池小巻選手（セガサミーホールディングス）、宮脇花綸選手（マイナビ）の2選手を加えた編成で今大会にのぞみました。ベスト16でスペインを45対21で、準々決勝でアメリカを45対35で下して波に乗ると、準決勝では東京2020オリンピック金メダルのロシアに31対26で勝利。決勝戦では強豪イタリアにあと一步まで追いつけるも40対43で敗退し、日本女子フルーレ団体史上最高順位となる銀メダルを獲得しました。



ロシア戦：上野(右)



イタリア戦：菊池(右)



イタリア戦：東(右)



イタリア戦：上野(右)

【上野優佳選手コメント】

チーム全体がまとまって戦った結果、準優勝することができて嬉しいです。
女子フルーレとして初めてワールドカップの決勝の舞台が経験できたことは、次につながると思っています。
次こそは金メダルを獲得したいです。



左から：日本(2位)、イタリア(1位)、ロシア(3位)



左から：上野・宮脇・東(晟)・菊池



日本チーム

以上

公益社団法人日本フェンシング協会のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/39246

※新型コロナウイルス感染予防のため、大変恐縮ながら帰国時の空港取材は固くお断りさせていただきます。ご理解の程、何卒よろしくお願い致します。

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

公益社団法人日本フェンシング協会 広報担当：鳥山

電話：090-9348-4851

メールアドレス：toriyama.satoko@fencing-jpn.jp